

中 守破離



令和5年9月29日（金）第19号

折り返し点

今年の後半戦に向けて



今日は9月29日で、来週から10月に入りますね。ということは、4月から始まった令和5年度の前半6ヶ月が終わるということです。この6ヶ月を振り返ったとき、みなさんはどんな感想を持ちますか？感じ方は様々でしょうけれど、1・2年生に比べて3年生では「もう半年が過ぎたのか…」というふうに、時間の経過のスピードが、去年までよりも速く感じられる人が多いのではないのでしょうか。

この週末の土日が令和5年度の折り返し点となります。42.195 kmのマラソンでいえば、中間点の21.0975 km地点です。「そうかまだ20 km以上あるんだ…」と感じる人もいると思います。そうなのです。折り返し点を越えたといっても、ゴールまでの道のりはまだ長い。マラソンの本当の勝負は30 km以降といわれます。30 km以降に照準を合わせて、ペースを整えながら頑張れば、中間点で少し遅れをとっていても、十分挽回可能です。みんなの学校生活にも同じことが言えます

来週から今年度の後半戦がスタートします。「前半は学習や部活などが思うようにできなかった…」という人もいるかもしれません。しかし、ここからの過ごし方次第で十分に挽回可能です。大切なのは後半戦のスタートをいい形できることです。そのためにも、この週末に、今年の前半の自分の生活や学習を振り返って、やり残したことを整理してみましょう。これからは残された時間が確実に短くなっていきますが、だからこそ、何をしなければならないかを明確にすることが大切なのです。

3年生のゴールは1・2年生よりも少し早い3月7日(木)の卒業式の日です。残された時間の中で、自分の進路に向けて最大限の努力をしていきましょう。そして、たくさんの思い出をつくっていきましょう。小学校からともに過ごしてきた仲間との時間も、あと半年を残すのみです。まずは、仁音祭での合唱コンクールですね。昨日の中間発表会はどうでしたか?本番の10月7日(土)まで、最後の1週間です。クラスの仲間と力を合わせて最後まで頑張ってください。

研究授業で2年1組が頑張りました

9月22日(金)5校時



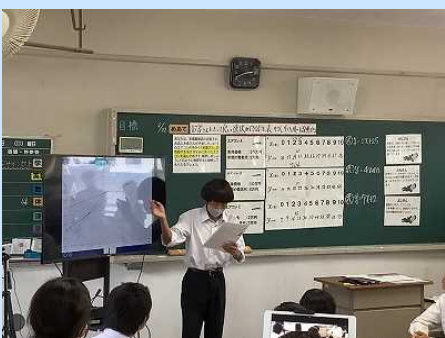
ちょうど1週間前の今日、呉市内のすべての小・中学校を対象とした研究授業を仁方中学校で開催しました。これだけ大勢の先生方が集まっての研修会は、過去4年間でも初めてのことで、そんな大きな舞台上で授業を頑張ったのは、2年1組のみんなと授業をした梶山先生です。



授業は数学の関数でした。授業のテーマは「日常生活の中で関数をどのように活かすことができるのか」。3種類のエアコンのどれを購入するのが一番いいのかを、表やグラフを使って考えるという内容でした。



広島県の公立高校の数学の入試問題も、今回の授業のように、日常生活場面を題材にした問題が出題されています。今回のような授業でしっかり思考力を鍛えることが必ず自分の進路決定につながっていきます。これからも頑張ってください。



中秋の名月をながめよう

今日9月29日中秋の名月が見られます。中秋の名月とは旧暦の8月15日の夜に見られる月のことで、一年で最も美しい月とされています。「中秋」とは「秋の真ん中」という意味です。旧暦では7・8・9月を秋としていたので、「旧暦8月15日の月」=「秋の真ん中の日の月」ということから「中秋の名月」と名付けられているそうです。

晴れていれば、今夜、今年もっとも美しい月が見られます。東の空に輝き始める19時から南東の空へと登っていく21時ごろがおすすめの時間帯だそうです。今のところ天気も良さそうですね。1年1に1度きりのチャンスを逃さないように…